

第32回

学生と教職員の交流の場

学内と社会を結ぶ交流の場

琉大21世紀フォーラム



日時

平成21年 7月24日(金)
17:15～18:15

場所

琉球大学法文学部新棟 2階215教室

話題：「沖縄から宇宙へ ～国際宇宙ステーションを活用した教育プログラム～」

発表者：丸 幸弘

(株式会社リバネス 代表取締役社長)

国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」の有償利用枠を活用した教育プログラムを展開している宇宙教育プロジェクト。日本初の試みであるこのプロジェクトでは、子どもの理科離れが叫ばれているいま、科学技術に対する関心を高め科学技術立国を掲げる日本を牽引する次世代の育成へ大きく寄与することを目的とし、「きぼう」に半年間保管されたミヤコグサの種子を用いて全国の中学校・高校で実験教室を実施します。2009年8月に地上に戻ってくるミヤコグサの種子は、琉球大学主催の種授与式にて沖縄県内の高校生のもとへも届き、彼ら自身の手によって宇宙滞在中に起こった種の変化を調査・研究するという重大なミッションを任せられることとなります。2009年8月に実施される第2回目の有償利用枠では琉球大学で研究されているある植物が宇宙に打ち上がることも決まりました。

本フォーラムでは沖縄と非常に縁の深い宇宙教育プロジェクトの全貌と今後の展望についてご紹介します。

発表者プロフィール

略歴



丸 幸弘

株式会社リバネス
代表取締役社長

2001年4月、東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻修士課程に入学。在学中に学生団体Business Laboratory for Students設立に携わり、同時に株式会社ジーナの教育部長を勤める。2002年6月、日本で初めてのバイオ教育の会社、有限会社リバネスを理工系大学院生のみで設立。2006年3月、東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻博士課程を卒業し、現在、株式会社リバネスの代表取締役を務める。また、2006年4月に株式会社ユーグレナ技術顧問、株式会社バイオインパクト取締役などリバネス以外にも4社のバイオベンチャーの設立及び経営に携わり、科学分野の発展に貢献すべく、活動を続けている。

主催：琉球大学生涯学習教育研究センター

問合先：琉球大学学術国際部地域連携推進課

TEL：098-895-8019

(事前に参加登録する必要はありません)



●今後のフォーラム（予定）●

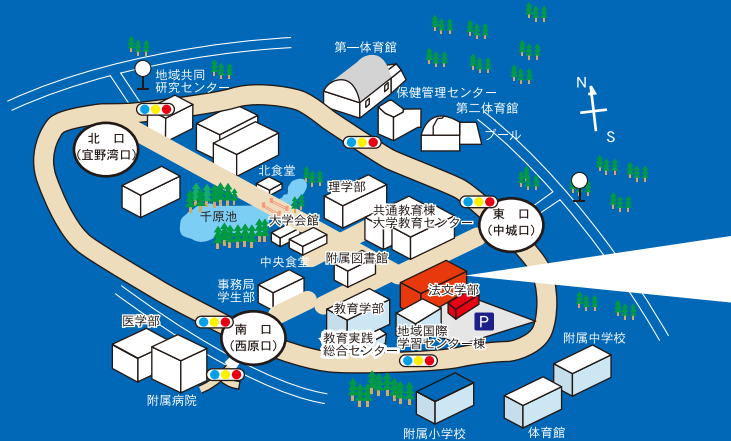
第33回 講師：儀間 光男（浦添市長）

話題：「これからの浦添市」

日時：2009年8月21日（金） 17：15～18：15

※なお、学外来訪者をお願いして臨時フォーラムを開催することがあります。

建物配置図



法文学部新棟2階

